

はなわ

2019 2

平成31年2月1日
No.663



Contents (主な内容)

平成31年埴町成人式 P 2~5

名称が決まりました P 7
(こども園・子育て若者定住促進住宅団地)

確定申告が始まります P 10~11

素敵な思い出に再会

平成31年埴町成人式が、1月13日(日)に埴農村勤労福祉会館で行われました。式典終了後には、タイムカプセルが開封され、写真をはじめ、思い出の品々が次々に現れました。新成人の皆さんは「懐かしいー!」と声を上げながら、素敵な思い出に浸っていました。

(関連2ページから5ページ)

平成31年埴町成人式

新たな決意を胸に一。 新成人の笑顔が咲く

新成人を祝う式典「平成31年埴町成人式」が、1月13日(日)に埴農村勤労福祉会館で行われ、97人の新成人が出席しました。出席者全員で国歌斉唱を行い、宮田秀利町長が式辞を述べた後、新成人者一人一人が紹介され、代表者4人に成人証書が授与されました。

来賓には、恩師代表の坂内俊介先生も出席、新成人に励ましのこたばを贈りました。また、成人を代表して戸井田裕那さん(台宿)が「誓いのことば」を述べ、鈴木大輝さん(本町)、松本渚さん(台宿)が「二十歳の主張(4・5ページ)」を行いました。

新成人の皆さんは、久々に再会した友人や恩師などと昔話に花を咲かせ、新たな決意を誓った記念日に、たくさん笑顔を見せてくれました。



誓いのことばを述べた戸井田裕那さん。「人として当たり前の責任や義務を全うし、支えてくれた方々に恩返しをしたい」と語り、父へ感謝の気持ちを伝えました



皆さんばっちり決まっています



先生との再会に会話も弾みます



素敵な記念日になりました



とてもきれいなダリアの髪飾り

恩師から新成人へメッセージ



中学時代の恩師 坂内 俊介先生

未来ある若者として強く優しい大人に

東日本大震災直後に中学校に入学した皆さん。埴中学校では数多くの思い出があり、つい昨日のことのように思い出されます。学年が上がるにつれ、一人一人が自律ははじめ、皆さんの自主的な活動が各分野で輝かしい成績を収めました。今日の華やかで生き生きとした笑顔を見て安心しています。成人となった皆さんは、今日から大人としての社会的責任が大きくなります。今後は何事にも情熱を持ち、失敗に負けず、強く優しい大人になることを願っています。



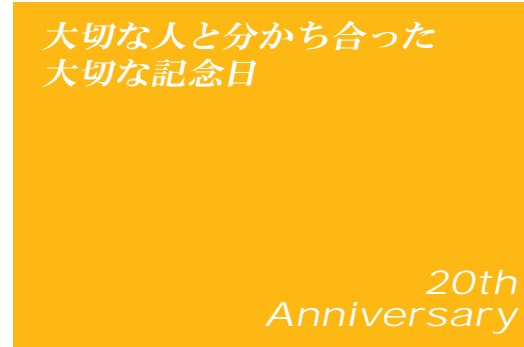
凜とした表情で恩師の言葉に耳を傾けます



小学生時代の習字の出来栄はどうでしたか



懐かしい品々に感慨もひとしお



再会した友人たちと記念撮影。会場には多くの笑顔が溢れ和やかな雰囲気にも包まれました



宮田町長から新成人に成人証書が授与されました



二十歳の主張
松本 渚さん (台宿)
 Matsumoto Nagisa

私がこの埴町に越して来て、早いもので9年が経過いたしました。当時、今よりも幾分か低かった身長で教壇に立ち、あいさつをした小学校の時分が、鮮明に思い出されます。そんな私も二十歳となり、身長だけではなく心も大いに成長し、この日を迎えることができました。

現在私は、私を育ててくれた福島県の大学である福島県立医科大学において、主に看護学と保健学を学んでいます。かねてから目指していた医療の道

「二十歳、^{いま}現在と未来」

二十歳の主張
鈴木 大輝さん (本町)
 Suzuki Hiroki

今日は、私たちのために、このような盛大な式を開催していただき、誠にありがとうございます。また、町長さまをはじめ、ご来賓の皆さまからお祝いの言葉を頂戴いたしました。誠にありがとうございます。

私たちは、成人式という人生の大きな通過点を迎えることができました。私たちが、今日のこの日を迎えられたのは、今まで温かく支えてくださった数多くの方々の存在があったからというのを忘れてはいけません。成人式を迎えた今、改めて感謝申し上げます。

「感謝」



この自然豊かな埴町に生まれ、小・中・高と共に競い合った仲間と、今こうして新成人として誓いを共にし、このふるさとである埴町を、自分たちの誇りとして心に刻んでいきたいと思えます。そして、これからは後に続く後輩たちの手本となるような社会人を目指してまいります。

私は、学法石川高校に進学し、サッカーに夢中で取り組みました。スタッフがとても厳しく、練習もとても厳しく、心が折れそうになることもありましたが、本気で何かに取り組むことの重要性を知ることができ、勉強にも本気で取り組もうと感じることができました。

そして、高校卒業後、私は東京都の国士館大学に通い、経済学を専攻しています。私は、高校時代、簿記などを学んだことで経済の仕組みに興味を持ちました。そして、経済について専門的に学び、世の中の仕組みを知ることが視野が広がり、自分が将来やりたいことが明確になると考え、経済学を専攻しました。

攻めました。大学に進学することができたのも、家族や中学、高校時代の先生方など、たくさんの方々の支えがあったからだと感じています。

この20年間を振り返ってみると、本当にたくさんの方々を支えられ、温かく恵まれた環境で育てられてきました。だからこそ、将来は社会に貢献したいと、心から思うことができます。

私たちは皆、今日の日が来るのを心待ちにしていました。本日の感激を胸にし、私たちは成人としての自覚を新たにし、社会の一員としてベストを尽くす所存ですので、どうぞよろしくお願いたします。と申しまでも、私たちはまだまだ未熟者です。どうか、今後皆様さま方のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びになりますが、今日まで育てて見守ってくれた家族や地域の方々、そして今まで関わりを築いてきた全ての皆さまへの感謝をお伝えして、私の主張としたいと思います。本日は、誠にありがとうございます。

ふるさと埴町を誇りとして心に刻み、後輩たちの手本となるような社会人を目指し、将来は社会に貢献したいと心から思う――。

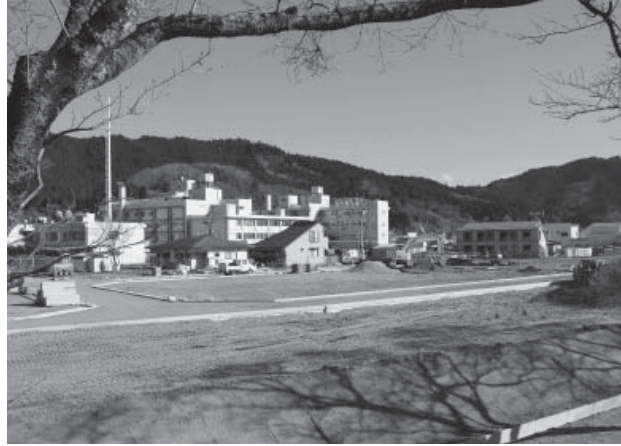
であったので、日々楽しみながら勉学に励み、充実した大学生活を送っています。大学に入り、気付いたことがあります。それは、「自分を強く持ち、自分から意見を表明する」ということが大切であるということです。私の大学では、現在の医療職者がチームとして患者と向きあう形の医療にあわせて発言する場や、ディスカッションをする場が日常的に与えられています。これは自分という存在を磨くチャンスであり、臨床に出た際の練習にもなっています。私は元来、自分から積極的に意見を言うような性格ではないのですが、大学入学後は自身の成長のために、進んで意見を表明しています。不思議なもので、積極的になってからの方が、以前よりも格段に人の話を聴くことがうまくなったと感じています。学友との意見交換は互いを高めさせてくれる、素晴らしいものです。

私は将来、看護系の医療職者としてこの福島の人々を支え、貢献していきたいと強く持ち、自分から意見を表明する大切さを学んだ。将来は看護系の医療職者として、この福島の人々を支え貢献したい――。

たいと考えています。大学では2年生となり、病棟に出て患者さんを受け持たせていただいたり、保健所において地域の健康課題を模索したりと、何もできなかった自分が少しずつですが、できる自分へと成長していることを実感しています。2年後には国家試験を控え、すぐに病棟や地域へと出ていく身です。これからは座学よりも実習などが多くなり、決して楽しいことばかりではなく辛いことも増えてくるとは思いますが、それら全てが私自身の学びであり成長であるというのを忘れずに、一つ一つ取り組み、将来に役立たいと考えています。

結びに、本日私たち新成人のためにこのような式を催してくださった町の方々と、学生時代に私たちに真摯に向きあってくださった先生方、そして私たちをここまで強く、大切に育ててくださった父母に心より感謝申し上げます。私の主張とさせていただきます。

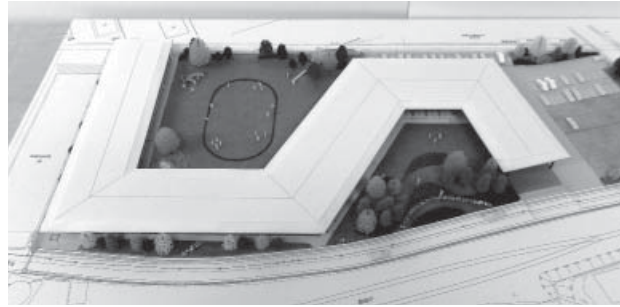
「さくらタウン末広」



■地名と桜並木を組み合わせた名称

今年4月に分譲開始予定の子育て若者定住促進住宅団地の名称が「さくらタウン末広」に決まりました。48件の応募があり、平成30年12月18日(火)に宮田町長、小松副町長、秦教育長、佐藤総務課長が委員となり名称選考会が開催され、サイクリングロードの桜並木と地名(末広町)を組み合わせた覚えやすい名称が選ばれました。皆さまからのたくさんのご応募ありがとうございました。現地は、完成に向け着々と工事が進んでいます。なお、分譲地の販売・応募方法などの詳細は、決定次第お伝えします。

名称が正式に決まりました 「埴町立はなわこども園」 「ぽっぽ (子育て支援施設愛称)」



■分かりやすくなじみやすい名称に

来年4月開園予定のこども園の名称が「埴町立はなわこども園」に、また、園内の子育て支援施設の愛称は「ぽっぽ」に決まりました。こども園に45件、子育て支援施設に37件の応募があり、平成30年12月18日(火)に宮田町長、小松副町長、秦教育長が委員となり名称選考会が開催されました。こども園は「町の名を名称とすることで、分かりやすくなじみやすい園名」に、子育て支援施設は「水郡線のそば、汽車」を意味し、かわいらしい愛称に決定しました。皆さまからのたくさんのご応募ありがとうございました。

東白川郡の独身男女の方を対象に 自分磨きセミナーを開催します

私生活だけでなく、ビジネスシーンでも役に立つ知識やコミュニケーション術を少人数制(10人程度)で学ぶことができる自分磨きセミナー(全4回)を開催します。時間は、いずれも午後6時から午後7時30分までで、場所は埴農村労働福祉会館2階です。自信を持って一歩踏み出せる自分になってみませんか。

【第1回(男女対象)】

- 開催日 平成31年2月15日(金)
- テーマ 異性間のコミュニケーション
- 内容 男女の違い、上手なコミュニケーション術
- 講師 (株)アシスト代表取締役
ヒューマン美塾 講師 渡辺久美子氏

【第2回(男性対象)】

- 開催日 平成31年2月22日(金)
- テーマ トータルタイプ診断

- 内容 骨格・カラー診断、ファッションアドバイス
- 講師 トータルイメージコンサルタント
ヒューマン美塾 講師 北野ナオミ氏

【第3回(女性対象)】

- 開催日 平成31年3月1日(金)
- テーマ ビューティーレッスン
- 内容 顔タイプ・骨格診断、メイクアップなど
- 講師 トータルイメージコンサルタント
ヒューマン美塾 講師 北野ナオミ氏

【第4回(男女対象)】

- 開催日 平成31年3月8日(金)
- テーマ 和食マナー講座
- 内容 箸使い、お椀の扱い、お造りのなどの食べ方
- 講師 (株)岡田プランニング
ヒューマン美塾 代表取締役 岡田友子氏

■問い合わせ・お申し込み

埴町結婚促進協議会 事務局
まち振興課 地域づくり係 ☎43-2112
※埴町ホームページからでも申し込み可能です。



ホンシメジの栽培の難しさを痛感しながらも、ホンシメジのきれいな姿を見るととてもうれしいと語る藤田さん⑧

地域おこし協力隊体験記

Kawamura × Arimura × Hara

今月は、ダリアの球根を切り分ける分球作業三昧の協力隊でした。が、圃場を抜け出して冬の味覚を求めに町内へ！震災後の出荷制限で、道の駅のキノコが減った中で、再びキノコを町の特産品にと、ハウス内で菌床を用いたキノコ栽培に取り組みました。道の駅の駅出荷者協議会・里山部会の皆さん。人工栽培は困難と言われた「香り松茸味しめじ」に謳われるホンシメジ栽培に、県と協力して取り組み、成果をあげてこられた方々です。

●藤田恵二さん(常世北野)



標高が高い那倉でホンシメジの栽培を実践している八木さん(⑨から2)

●八木徳保さん(那倉)

「ソ〜！」という感じ。3・4年目は外的要因もあって失敗。栽培の難しさを痛感しました。今年度は、きれいな姿のホンシメジが上手に出てくれてうれしかったね。湿度や温度に敏感で、栽培には細心の注意を配るそうです。「来年度もおいしいホンシメジを育てたい」と、意気込みを語ってくれました。

標高が高いところでのホンシメジ栽培を実践されてきました。これまでナメコやヒラタケなどを栽培されてきましたが、ホンシメジは、生育の温度帯が微妙で、試行錯誤の連続だそうです。「今年度は10月にぐっと気温が下がった日があって、それがなければもう少しいいんだだけだなあ」と、ご自身の詳細なデータを見ながら

地域おこし協力隊トピックス (新たな隊員が加わりました)



新たに埴町地域おこし協力隊となった原沙織さん

埴町地域おこし協力隊に新たな仲間が加わりました。名前は原沙織(はら・さおり)さん。東京都練馬区出身です。1月7日(月)に役場応接室で委嘱状交付式が行われ、宮田町長から原さんに委嘱状が交付されました。

原さんは「以前、体験会で埴町に来たときに、町内各所にダリアがあって、とてもいい町だと感じました。色鮮やかなこの町で頑張っていきたい」と意気込みを語りました。なお、任期は平成32年1月3日までとなります(最大3年間延長可能)。

10年間、埴町でキノコの菌床栽培に取り組んできた里山部会の会長を務められているのが、吉田さんです。「菌床でのキノコ栽培は安心安全。キノコを特産にして、道の駅を盛り上げたい」と話す吉田さん。しかし「菌床栽培は、ハウスが必要で温度や水分の管理にも配慮しなければならぬので、覚悟が必要」と話します。ホンシメジ栽培は、県も生産者も試行錯誤段階。年に数回の講習も受講されています。「県の期待を背負っ

培っている部分もある。今後は、シイタケの菌床栽培も成功させ、年間を通して道の駅でキノコが買えるようにし、埴町の季節の味覚を伝えていきたい」と展望を話してくださいました。



埴町の季節の味覚を伝えたいと語る吉田さん⑨

準備はお済みですか

所得税
住民税

確定申告が始まります

平成30年分の所得税の確定申告と、町・県民税の申告相談が、2月14日（木）から始まります。これは、平成30年1月1日から12月31日までの所得の状況を申告するもので、これにより納めていただく税額が決まります。なお、平成30年分の所得が給与所得のみで、事業所などで年末調整を行っている方や、税務署で確定申告をされた方は、所得税申告の必要はありません。不明な点は、お問い合わせください。

問い合わせ 町民課 課税係 ☎（43）2113

申告が必要な方

申告をしなければならぬ方は、平成31年1月1日現在で、埴町に住所があり、次に該当する方です。

- ① 平成30年中に収入（所得）があった方。（収入がなくても、他の親族の扶養になっている場合を除き、その旨の申告が必要になります。）
- ② 医療費控除、雑損控除などを受ける方。
- ③ 年の途中で退職したため、年末

調整を受けられなかった方。

④ 住宅ローンで住宅を新築または中古で購入、あるいは増改築などをした方で、一定の要件に該当する方。

⑤ 営業、農業、報酬、不動産、年金、譲渡などの所得のある方。
※所得税の確定申告が必要ない方も、町・県民税申告は必要になります。

申告に必要なもの

給与、年金、報酬などがある方は、

源泉徴収票。

生命保険料、地震保険料の証明書、医療費の領収書、国民年金の納付額証明書など。

・ 営業、不動産所得（地代、家賃）の明細書、収支内訳書など。

・ 土地や家屋の譲渡などがある方は、買取証明書または売買契約書および、その譲渡に要した費用が分かる書類。また、株式などの譲渡所得がある方は、「年間取引報告書」などの書類。
・ 所得税の還付申告をされる方は、印鑑、預貯金通帳。



申告相談受付日程

- 会場 埴農村労働福祉会館（町役場北側）
- 受付時間 午前の部：9時から11時
午後の部：1時から4時

※ 2月24日（日）も「給与または年金のみの収入の方」を対象に申告相談を受け付けます。

受付月日	曜日	地区名
2月14日	木	給与または年金のみの収入の方
2月15日	金	給与または年金のみの収入の方
2月18日	月	湯岐・木野反・森ノ根・山形・田野作
2月19日	火	田代・大蕨・大畑・前田
2月20日	水	伊香・堀越・小高
2月21日	木	折籠・那倉
2月22日	金	矢塚・片貝
2月24日	日	給与または年金のみの収入の方
2月25日	月	川上1区・川上2区・中塚
2月26日	火	川上3区・川上4区・板庭
2月27日	水	真名畑・常世中野
2月28日	木	植田・竹之内
3月1日	金	水元・八幡・赤坂
3月4日	月	東河内・西河内
3月5日	火	台宿1区
3月6日	水	台宿2区・上石井
3月7日	木	上渋井・稲沢
3月8日	金	埴1区・埴2区・埴3区・埴4区
3月11日	月	埴5区・埴6区
3月12日	火	
3月13日	水	指定日に申告できなかった方
3月14日	木	
3月15日	金	

- 申告書の提出期限は3月15日（金）です。
- 給与または年金収入がある方は「源泉徴収票」を持参してください。
- 肉用牛売却の免税を受ける方は「肉用牛売却証明書」を持参してください。

・ 本人確認ができる書類
例1 マイナンバーカード
例2 マイナンバー通知カード＋免許証など
例3 マイナンバーが記載された住民票＋免許証など

スムーズな申告受付にご協力ください

医療費控除またはセルフメディケーション税制の適用を受ける場合には、あらかじめ、領収書を病院別、人別に分けて集計してください。また、農業所得を申告する方は、領収書や記録などの整理、確認、計算をお願いします。

農業所得の申告は 収支計算が原則です

農業所得の計算は、事業所得者と同様に、実際の収入金から実際の必要経費を差し引いて計算する「収支計算」が原則です。記録・領収書などの整理をお願いします。

● 肉用牛売却証明書 ● 農産物販売時の記録と出荷伝票
● 農産物の自家消費・事業消費 ● 減価償却費の計算
● 年末の在庫（農産物・肥料・資材など）
● 経費（肥料・農薬など）の記録・領収書
● 農機具購入の際の契約書・領収書

白河税務署からのお知らせ

申告書作成・提出会場を開設します

- 開設期間：2月18日（月）から3月15日（金） ※土・日除く
- 開設時間：午前9時から午後4時
- 開設場所：白河市産業プラザ人材育成センター2階

e-Tax（電子申告）が便利になりました

平成31年1月からe-Tax（電子申告）の利用手続きが便利になり、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して、税務署で発行を受けたIDとパスワードのみで電子申告ができるようになり、さらにスマホでも申告書の作成ができるようになりました。ぜひ、この機会にご利用ください。

マイナンバーをお忘れなく

所得税等の確定申告書には、①マイナンバーの記載と②本人確認書類の提示または写しの添付が必要です。本人確認書類の例としては、次の書類がありますので、お忘れにならないようお願いします。

- 【例①】 マイナンバーカード
- 【例②】 マイナンバー通知カード（紙製）＋運転免許証など

■ 問い合わせ

白河税務署 ☎0248-22-7111
※自動音声案内で2番を選択してください。



はなわスポーツクラブでは、一人でも仲間同士でも参加できる教室を開催しております。お気軽に見学にいらしてください。

カローリング大会結果報告

1月18日(金)、町内外から10チームが参加し、第7回 堀町長杯(第9回 B&G 堀海洋クラブ)カローリング大会が開催されました。結果は、以下の通りです。

- 優勝 須賀川カローリング愛好会(須賀川市)
- 準優勝 はなわスポーツクラブ(堀町)
- 第3位 スマイル(堀町)



※はなわスポーツクラブでは、毎週金曜日、午前9時30分から堀町営体育館でカローリング教室を行っています。体育館用シューズ・飲み物をご持参ください。

グラウンド・ゴルフ大会参加者募集!

冬期間の町民の健康増進に寄与するとともに、生涯スポーツ「グラウンド・ゴルフ」の普及、愛好者の親睦と交流を図るため、第9回堀町 B&G 海洋センター・はなわスポーツクラブ室内グラウンド・ゴルフ大会を開催します。クラブ、ボール、マーカーがない方は、スポーツクラブで貸し出します。

- 日時 2月27日(水) 午前9時30分
- 場所 堀町営体育館アリーナ
- 参加費 無料(初心者大歓迎)
- 申込先 はなわスポーツクラブ(2月20日締切)



小学生バドミントン大会参加者募集!

小学生会員向けのバドミントン大会を開催します。寒くなって足が遠のいている小学生の皆さん、参加をお待ちしています!ラケットがない方は、スポーツクラブで貸し出します。

- 日時 3月1日(金) 午後4時30分から午後6時
- 対象 小学生(スポーツクラブ会員)
- 場所 堀町営体育館アリーナ
- 持ち物 体育館シューズ・飲み物
- 参加費 無料
- 申込先 はなわスポーツクラブ(2月15日締切)



いますぐ検索!

携帯電話からでもアクセスできます

はなわスポーツクラブ

検索

HP内ブログにて、日々の活動の様子をアップしています。



NPO 法人はなわスポーツクラブ

<http://hanawa-fsc.jp>

堀町大字堀字桜木町 80 (堀町営体育館内)
☎ 0247-57-6589 FAX57-6587
mail:hanawa.fsc@gmail.com



塙子ども教室 お面作り&豆まき

1月25日(金)の塙子ども教室(台宿分館)には、13人が参加しました。参加者は、厚紙でのお面作りを楽しんだ後、薬王寺の大夫住職に袴(かみしも)を着せてもらって、本格的な豆まきを実施し、鬼と一緒に自身の弱い心を退治しました。

学校支援ボランティア 堀幼稚園誕生会で人形劇

12月19日(水)、学校支援ボランティア「劇団そよ風(代表:石井英子さん)」による人形劇「なにひっばってるの?」が、堀幼稚園の誕生会で披露されました。友だちをたくさん作ろうというテーマの内容に、園児たちは目を輝かせ、夢中になって人形劇を楽しみました。



学校支援ボランティア 募集

現在、託児や読み聞かせの出来るボランティアを募集しています。詳しくは、生涯学習課(43-2644)まで。あなたの特技を生かし、地域のために活躍してみませんか。

文化財防火デーに伴う 火災防訓練実施

1月27日(日)、「文化財防火デー(毎年1月26日)」に伴う火災防訓練を、県・町指定文化財の薬王寺薬師堂(台宿)で行いました。薬王寺薬師堂から出火したとの想定で訓練が始まり、初期消火体制とエリアメーによる緊急情報配信について確認を行いました。なお、地域住民を対象に消火器の取り扱い訓練も併せて行い、塙分署員の指導により予防消防への意識を高めました。



指定文化財の薬師堂に放水する消防団員



マナビ はなわ

~堀町生涯学習だより~ 2月号

発行:堀町教育委員会生涯学習課

問い合わせ

■生涯学習課

☎ 43-2644

■堀町公民館

☎ 43-0320

はなわ探検隊 第8回活動

「お泊まり探検、楽しかった雪遊び」

in 国立那須甲子青少年自然の家

1月19日(土)・20日(日)、はなわ探検隊は、堀町を飛び出し、西郷村の那須甲子青少年自然の家で第8回活動「お泊まり探検」を行いました。自然の家に到着してすぐ、荷造り用のP・Pバンドとストローを使って、丸い翼の飛行機を作り、みんなで飛ばして、飛距離を競いました。バイク形式の昼食の後、そり滑りやかまくら作りなど、思い思いの雪遊びを楽しみました。夕食後には、歌やゲームを交え、キャンドルファイヤーを行い、1日目の夜を楽しみました。

2日目は、スノーシューを装着して雪上ハイキングに出かけ、白河高原が一望できる見晴らし台で雪だるま作りをしました。その後、自然の家の広場に作られた雪の滑り台で遊び、雪合戦も行いました。隊員たちは盛りだくさんの2日間を満喫し、一回り成長して堀町に戻ってきました。



参加者全員、自然の家のロビーでパチリ



神秘的な炎を眺めたキャンドルファイヤー



みんなで色々な形の雪だるまを作ったよ!

かまくらできたー! 上に乗っても大丈夫!



ここにテープを貼って完成!



うわーっ! すごくあがるよー!

1月のなかよしルーム『みんなであそぼう』

1月18日(金)、4家族が参加し、堀町公民館で「なかよしルーム」を開催しました。ビニール袋とストローを使い、親子で作ったのは、川上川からの風に乗ってとてもよく揚がり、子どもたちは歓声を上げて町営グラウンドを駆け回っていました。

食育映画『いただきますーみそをつくるこどもたちー』 無料上映会(予約不要)開催・食育イベント開催



映画「いただきます」 「はなちゃんのみそ汁」の「はなちゃん」が通った高取保育園が舞台のドキュメンタリー。「食は命なり」の理念のもと、給食の味噌を自分たちで仕込み、玄米を研ぐ園児の姿に「いただきます」の本当の意味を考えさせられる映画です。

※食育イベント同時開催

○玄米おむすび・みそ汁ワークショップ
2日(土) 12:00~13:00
先着 20組 参加費 500円
申込み: ふくしまこどもの学校給食を考える会
kametaakemi@gmail.com
090-5185-5829

○学校給食トークショー

3日(日) 11:30~12:30

○堀工業高校和太鼓部演奏・ふるまいもち配布

3日(日) 12:30~13:30

日時: 3月2日(土)・3日(日)

○午前の部(10:00~)

小学生未満の子ども同伴歓迎

○午後の部(14:00~)

一般(小学生以上)

場所: 堀町公民館 大研修室

問い合わせ: 生涯学習課 43-2644

情くらしの報の

◆塙町役場の電話番号(代表)
TEL 0247-43-2111
FAX 0247-43-2116
◆町のホームページアドレス
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>
◆町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.fukushima.jp
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課	43-2111
町民課	43-2113
	43-2114
健康福祉課	43-2115
包括支援センター	43-2224
	43-2227
まち振興課	43-2112
	43-2118
まち整備課	43-2117
生活環境課	43-2148
会計室	43-2149
塙保育園	43-0377
議会事務局	43-2150
農業委員会	43-2119
学校教育課	43-4050
生涯学習課	43-2644
公民館	43-0320
図書館	43-0808
給食センター	43-0188
東白衛生組合	43-0378

相談

消費生活の悩みごとはありませんか
まち振興課

東白川郡内の消費生活相談会を開催しています。消費生活の悩みごとや分からないことなど、専門の相談員が対応します。お気軽にご相談ください。

日時
平成31年2月21日(木)
午前10時から午後4時

場所
塙農村労働福祉会館

問い合わせ

白河市消費生活センター
☎0248(22)1133

介護職ミニ面接相談会
ハローワーク白河

介護の事業所4社を招いて、直接担当者で相談や面接がで

きる「介護職ミニ面接相談会」を開催します。介護職に興味のある方はぜひご参加ください(事前予約が必要です)。

日時
平成31年2月15日(金)
午後1時30分から午後3時30分

場所
ハローワーク白河

問い合わせ

ハローワーク白河
☎0248(24)1256

お知らせ

不動産公売を実施します

白河地方広域市町村圏整備組合では、地方税の滞納処分により差し押さえた不動産の公売(せり売り)を実施します。

日時
平成31年3月9日(土)
午前10時から

(受付・下見は午前9時から)

場所
白河地方広域市町村圏整備組合 第1会議室(白河消防署2階)

公売方法
せり売り

公売物品
日用雑貨やアウトドア用品など

その他
出品リストや参加条件などの詳細については、ホームページ

(<https://www.shirakawa.jp/>) をご覧いただくかお問い合わせください。

問い合わせ
滞納整理課
☎0248(21)1260

いきいき健康づくりフォーラムを開催します

福島県立医科大学健康増進センター 県民の皆さんに、気軽に楽しく健康づくりについて理解していただき、活動に取り組むきっかけとしていただくため「いきいき健康づくりフォーラム」を開催します。入場

は無料ですので、ご家族でお越しください。

日時
平成31年2月24日(日)
午前10時から午後4時

場所
白河文化交流館コメニス

問い合わせ

福島県立医科大学健康増進センター
☎024(547)1788

自動車の移転・抹消の手続きはお済みですか

自動車税は、毎年4月1日現在で車検証に記載されている所有者または使用者に課税されます。自動車の登録内容に異動(移転・変更・抹消)がある場合は、3月末までに福島運輸支局などで手続きを済ませましょう。

問い合わせ
県南地方振興局県税課
☎0248(23)1519

ふくしま大卒等就職ガイダンスを開催します

福島労働局

2020年3月新規大学などを卒業予定の方、2017年3月以降に大学などを卒業(修了)された方を対象に、県内に就業場所があり、正社員として採用する計画のある事業所の企業説明会を開催します。事前申し込み不要です。お気軽にお越しください。

日時
平成31年3月8日(金)

場所
午前10時15分から午後4時

問い合わせ

福島労働局職業安定課
☎024(529)5396

募集

自衛官候補生

自衛隊福島地方協力本部 入隊後約3カ月、自衛官として必要な基礎を学び、教育終了後正式に自衛官に任用される自衛官候補生を募集しています。募集は、18歳以上33歳未満の自衛官候補生(男女、陸・海・空自衛官)で、受付は年間を通じて行っており、試験日などの詳細は受付時にお知らせしますので、お問い合わせください。

問い合わせ

自衛隊福島地方協力本部 白河地域事務所
☎0248(24)0372

塙町子育てサロンスタッフ

健康福祉課
町では、火曜日から金曜日

まで毎日、塙町図書館および塙町公民館で子育てサロンを開催しています。子育てに奮闘している親御さんたちがこれからも安心して子育てができるよう、親御さんたちを応援してくれる方を募集します。

資格および定員

地域の子育てに関心があり、子どもと遊ぶのが好きな方(20人程度・男女は問いません)

内容

・参加親子同士の交流のお手伝い

・親子遊びの補助

報酬

塙町が定める報酬額

募集期間

平成31年2月15日(金)まで ※履歴書と運転免許証の写しを持参してください。選考は、書類審査と面接を行います。

問い合わせ

健康福祉課 健康推進係
☎(43)2115

着衣着火による火災に注意してください

白河消防本部管内では、平成29年1月から平成30年12月で着衣着火による火災が2件発生しています。全国的にも、高齢者による着衣着火による火災が多発しているため、注意しましょう。

◆着衣着火ってなに?

仏壇のろうそくの火やガスコンロの火が、衣服の袖口などに着いてすぐに燃え上がる現象です。電気ストーブなどは、炎が出ていなくても衣服が触れると火が着いてしまいます。



◆なんで火災が起こるの?

生地が表面が起毛して空気を含んでいる場合などに着火しやすく、特に綿・レーヨンなどの毛羽のあるものは十分注意してください。わずかな炎の着火で短時間に衣類の表面を火が走る「表面フラッシュ現象」が発生します。

◆衣服に着火したらどうしたらいいの?

- ・水道水、飲み物など身近な水をすぐにかぶって火を消してください。
- ・身近に水がない場合は、走り回らずにその場に転がって燃えている箇所を地面に押し付けて消火してください。



◆着衣着火を起こさないためには?

- ・火を扱うときは、袖や裾が広がっている服は避けましょう。
- ・燃えにくい防災製品の衣服を着用しましょう。
- ・ガスコンロの奥に、調理道具や調味料を置かないようにしましょう。

■問い合わせ 棚倉消防署 塙分署 ☎43-1219

おくやみ申し上げます

12月16日から1月15日までの届け出

亡くなられた方	年齢	住所
金澤 久子	92歳	植田
白石喜久雄	77歳	川上
大友 昌司	88歳	栄町
鈴木 正彦	56歳	川上
金澤シゲ子	92歳	台宿
車田 義弘	89歳	上町
鈴木 昭男	91歳	大蔵
星 ミツ子	99歳	本町
曾我部忠雄	43歳	台宿
戸井田イナヲ	102歳	台宿
石川 昭彦	74歳	上石井
古澤 那美	88歳	大町
近藤 芳一	71歳	川上
大森 保	70歳	材木町
増子 長一	76歳	上渋井

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出てください。



ご冥福をお祈りいたします
石川昭彦代表監査委員がご逝去
石川昭彦代表監査委員(上石井)が、平成31年1月3日(木)にお亡くなりになりました(享年74歳)。石川代表監査委員は、平成20年9月26日に町監査委員に選任され、以来10年以上にわたり、代表監査委員として多大なるご尽力をいただきました。心よりご冥福をお祈りいたします。

Town Topics



ご結婚おめでとうございます。素敵な家庭を築いてください。

いつまでもお幸せに

— 4組に埴町結婚御祝金を贈呈 —

12月20日(木) 埴町結婚御祝金贈呈式が埴町防災センターで行われ、宮田町長が小林厚文さん・友妃さん夫妻(桜木町)ほか3組に結婚御祝金を贈呈しました。結婚御祝金贈呈者は、今回の4組を含め、203組になりました。

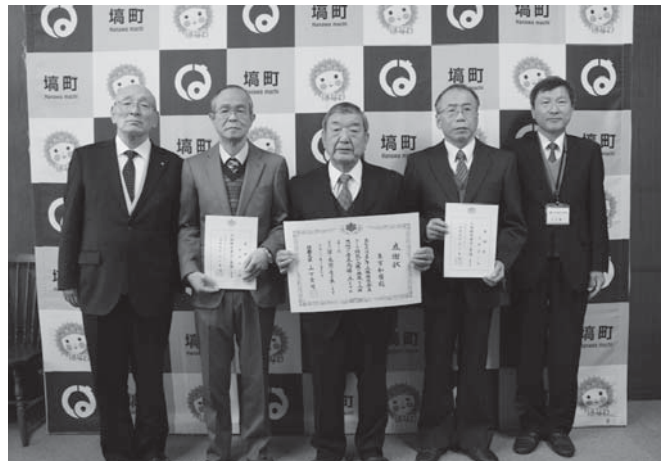
■結婚御祝金贈呈者
 小林厚文さん・友妃さん夫妻(桜木町)
 鈴木勝人さん・真由美さん夫妻(西河内)
 小林貴俊さん・優衣子さん夫妻(桜木町)
 石川祐太さん・嘉琳さん夫妻(上石井)

皆さん、いつまでもお幸せに。

人権擁護への期待と多大なる功績に感謝

— 鈴木俊二さん・近藤洋一さんに委嘱状交付、生方広さんに感謝状贈呈 —

1月8日(火) 平成19年1月1日から4期12年にわたり人権擁護委員を務めた生方広さん(常世北野)への感謝状贈呈式と、新たに人権擁護委員に選任された近藤洋一さん(新任・常世北野)、再任された鈴木俊二さん(3期目・川上)への委嘱状交付式が役場応接室で行われました。それぞれ大竹健一福島地方務局白河支局長が贈呈・交付し、宮田町長が退任した生方さんの功績を称え、鈴木さん、近藤さんの今後の活躍に期待を寄せました。なお、鈴木さん、近藤さんの任期は平成33年12月31日までの3年間です。



退任し感謝状を贈呈された生方広さん(◎から3)と人権擁護委員に再任・新任された鈴木俊二さん・近藤洋一さん(◎から2・4)。

大縄フヨノさんが百歳賀寿

— お孫さんの大縄暁子さんに贈呈 —

1月29日(火) 1月28日(月)に満100歳を迎えた大縄フヨノさん(代官町)への祝状および記念品の贈呈式が役場応接室で行われました。贈呈式では、宮田町長が県知事の祝状と記念品を伝達、さらに町からの祝状および記念品、町社会福祉協議会からの記念品を孫の大縄暁子さん(代官町)に贈呈しました。宮田町長は「長寿に敬意を表します。これからも健康に留意して元気に過ごしてください」とお祝いのご言葉を贈り、大縄暁子さんが「これからも家族でサポートして、祖母に寄り添っていきたい」と謝辞を述べました。



大縄フヨノさんの孫の大縄暁子さん(◎)に祝状などが贈呈されました。



威風堂々とした町内行進



感謝状を贈呈された伊香区長の鈴木孝儀さん(◎)



宮田統監(町長)から観閲を受ける団員

無火災への誓いを新たに

— 埴町消防団出初め式 —

1月5日(土) 平成31年埴町消防団出初め式が1月5日(土)に行われました。消防団員380人が町営体育館から埴町役場まで町内行進を行い、宮田統監(町長)から観閲と通常点検を受けました。その後、埴農村勤労福祉会館で式典が行われ、統監訓示、木田団長あいさつの後、15年以上勤めた退職団員3人に報償(銀杯)が伝達。そのほか、消防協力団体へ感謝状、無火災分団に表彰状が贈られました。式典の最後には、藤田副団長が誓いの言葉を述べ、団員たちは無火災への誓いを新たにしました。なお、報償伝達者、感謝状、表彰状受賞者は右記のとおりです。

■消防協力団体等感謝状

- ・高宮 亨 様・大野 元伸 様
(平成30年8月2日に西河内地内で発生した建物火災での協力者)
- ・伊香区 様(鈴木孝儀区長)
(平成30年11月17日に伊香地内で発生した行方不明者捜索での協力団体)
- ・吉成 正美 様
(消防屯所周辺の環境整備協力者)

■消防庁長官表彰 退職団員報償

- ・堀 智志 様(第5分団第2班)
- ・佐藤 正人 様(第2分団第1班)
- ・鈴木 豊 様(第3分団第4班)

■無火災分団表彰

- ・第3分団(羽田 宗春分団長)
- ・第4分団(深谷 兼次分団長)
- ・第5分団(大越 裕一分団長)



町の発展を誓った新春交歓会

新春を祝い 喜びを分かち合う

— 平成31年埴町新春交歓会が開催 —

1月4日(金) 平成31年埴町新春交歓会が、埴農村勤労福祉会館で行われ、約120人が参加しました。町に多大なる貢献をされた荒川泰行さん、生方広さん、瀬谷八洲さん、田近正春さん、田近理香さんに宮田町長から感謝状が贈呈され、また、宮田町長をはじめ、来賓の皆さまが年頭のあいさつを述べ、和やかに歓談となりました。参加された皆さんは、新年のあいさつを交わすとともに、平成31年が飛躍の年となるよう新春を祝い合いました。



このコーナーでは、東京塙会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

私の住む街Now

北郷 忠さん

東京都狛江市在住 (川上出身)

-Vol.47-

狛江市から “ふるさと塙” を想う

塙町の皆さま、こんにちは。東京塙会発足時から理事を拝命しておりましたが、この度、昨期限りで退任させていただきました。年齢を重ねるにつれ、体の自由がきかなくなり、役員会へ出席することもままならなくなってきました。お世話になった皆さまには申し訳なく存じます。

私は、川上出身で笹原小学校の近くに住んでいました。現在、

住まいのある狛江市に移り住んで、37年になります。絵手紙発祥の地としても有名です。今から約40年前、私が引っ越してくる前に、近くの多摩川が決壊しました。そのエピソードは、八千草薫さん主演で映画化もされたことでも有名です。息子が少年野球をやっていたことがきっかけとなり、少年野球のコーチを20年近く務め、市内のさまざまな場所で活動してきました。今は、自宅近くの多摩川河川敷が好きで、よく散歩をしています。

思い起こせば、塙町にも久慈川をはじめ、豊かな河川があります。最近では、帰郷する機会も少なくなりましたが、ふるさと訪問バスの旅には都合がつく限り参加させていただいています。町長さまをはじめ、議員の皆さま、役場の皆さまの温かいおもてなしを受け、毎回楽しいひとときを過ごさせていただいています。カラオケに興じたり、道の駅でのお土産選び、子どものころの話などで盛り上がり、田舎訛りが出て和気あいあい楽しかったりしたことが、次から次へと思い出されます。これからも、一会員としてできる限り、行事に参加したいと思います。

最後になりましたが、塙町並びに東京塙会の益々のご発展とご健勝を祈念し、理事退任のごあいさつとさせていただきます。

【次回は、埼玉県宮代町在住の鈴木充さんです。】

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

-Vol. 351-

すずき まい
鈴木 舞さん(台宿)

職 業：看護師
趣 味：読書
好きな言葉：自分らしく



Suzuki Mai

「母の偉大さ」

母は、私を19歳で産んだ。「子どもが子どもを産むなんて」。そんな声を尻目に、出産という人生最大の儀式を決行した。と、18年前の随想リレーで書いている。私には、想像もし得ないほどの不安や困難、苦労と迷いの中での子育てだったであろうと思う。今年、私は34歳になる。長男12歳、次男10歳、三男7歳、長女1歳の母になった今でも、母親に怒られてばかりいる。

誰よりも一番怖いのは母……。そして、越えることのできないのも母である。私が仕事を続けられているのも、子どもたちが不自由なく成長できているのも、親の私や主人に代わり、子どもたちの面倒の全てを見てくれているからだ。

考えてみると、母は誰よりも怖い存在であるが、同時に私にとっての最強の味方でもあった。悩んだとき、迷ったとき、挫折したとき、つらいとき、そっと寄り添い、一緒に立ち

止まり、進む方向を共に考えてくれた。話しをすると、けんかになることが多い。そんなときは、父が間に入り助けたりくれたり、母がそっと手紙をくれたりした。今でも、その手紙を読み返すことがある。

4人の子を持つ母となった今、ほんの少しだけ、子を思う親の気持ちを理解できたように思う。「何があっても全力で守ってやろう」と、自分がわが子に思う気持ちを、母も19歳のときに思ったのだろう。必死であったがゆえに、誰よりも厳しかった。今でも……(笑)。けれど、私は母の娘に生まれてこれて幸せだったし、自慢の存在です。

この先も、私は母の凛とした背中を越えることはできないでしょう。何ができるか分からないけど、少しずつ親孝行をしていけるよう頑張りますので、見ていてください。父と母があつての私。本当に感謝しています。

【次回は戸井田スイ子さん(台宿)です】

こんにちは赤ちゃん

12月16日から1月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住 所
鈴木 鳳雅くん	雅 俊	仁 美	12/14	台 宿
根本 笑舞ちゃん	仁 史	明 梨	1/3	西 河 内
小峰 彩蓮ちゃん	幸 弘	真由美	1/4	台 宿



心温まる善意に感謝

(12・1月分)

- 株式会社レオ・コーポレーション 様
100万円
- 塙町婦人会 様
1万円 (社会福祉協議会へ)
- 琴城流大正琴福島県南支部アンサンブル・ラブ 様
図書券1万円分 (図書館へ)

大賞は福岡市の田中敏恵さんが受賞



◆大賞 「三途の川クルーズ船」
田中敏恵さん (福岡県福岡市)



◆審査員特別賞 「ねらつぶじかひのうき」
緑川京美さん (大蔵)

全国から999点の応募
テーマは「未来の乗り物」

第24回はなわハガキ漫画グランプリ(テーマは「未来の乗り物」)の審査会が、1月25日(金)に埴町防災センターで行われました。一般部門に519点、ジュニア部門に480点の計999点の応募があり、漫画家の和田恵秀審査員長をはじめ、17人が厳正な審査を行った結果、田中敏恵さん(福岡県福岡市)の「三途の川クルーズ船」が大賞に選ばれました。入賞作品は、埴町コミュニティプラザに展示されていますので、皆さんぜひご覧ください。



審査員長 和田恵秀先生

漫画なので絵が上手く、かつひとひねりある作品が各賞に選ばれました。昨年よりも応募作品が増え、審査に苦労しましたが、いろんな発想があって、楽しく審査することができました。来年も楽しみにしています。

第24回 はなわハガキ漫画グランプリ審査結果

- 大賞 田中 敏恵さん (福岡県福岡市)
 - 優秀賞(一般) 内田 恵介さん (和歌山県和歌山市)
 - 優秀賞(ジュニア) 早川 寧々さん (いわき市)
 - 審査員特別賞 緑川 京美さん (大蔵)
- ※その他入選作品 15点



◆優秀賞「霊柩宇宙船」
内田 恵介さん (和歌山県和歌山市)



◆優秀賞(ジュニア)「ヘビの電車」
早川 寧々さん (いわき市)

●休日の当番医

2月10日(日)	深谷クリニック ☎ 3 3-3 2 2 3	3月3日(日)	木村 医 院 ☎ 4 6-3 5 2 8
2月11日(月)	車田 病 院 ☎ 4 3-1 0 1 9	3月10日(日)	あらまちクリニック ☎ 3 3-8 0 1 8
2月17日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎ 3 3-9 4 6 8	3月17日(日)	つちやクリニック ☎ 4 3-2 2 5 0
2月24日(日)	埴 厚 生 病 院 ☎ 4 3-1 1 4 5	3月21日(木)	金 澤 医 院 ☎ 4 6-2 3 1 2

●町の人口 8,781人(1月1日現在)

男性 4,337人 (-18) 世帯数 3,281世帯 (-9)
女性 4,444人 (-25) ()内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

▼今月号では、成人式について掲載させていただきました。今年も華やかで賑やかな成人式となり、新成人の皆さんはとて素敵な笑顔を見せてくれました。学業に励む人や、社会人として頑張っている人などさまざまな道に進んでいるのかと思いますが、それぞれの夢に向かって頑張ってください。新成人の皆さん、本当におめでとうございます。▼
県の広報コンクールで平成30年4月号20ページの埴中卒業式の写真が一枚写真部で特選、同年12月号12・13ページの出羽神社例大祭が組み写真部で入選となりました。これを見ても、いつも素敵な姿を見せてくれる皆さんのおかげです。ありがとうございます。今後取材の際には何かとお世話になるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。(松)

●今月の納税など

国民健康保険税 8期
後期高齢者医療保険料 7期
納 期 限 2月28日(木)
◆口座振替日は2月25日(月)です。



マチを好きになるアプリ



android 用



ios 用

広報はなわをスマートフォンへ配信中

発行・編集／埴町役場 〒963-1549
総務課 福島県東白川郡埴町大字塙字大町三丁目21番地
印刷／佐藤印刷所 TEL(0244)431211 FAX(0244)431211